

安全率

項目		長期 常時	短期	
			フェンス荷重時	大地震時
安定計算	地盤反力度	基礎地盤の長期許容応力度以下 (極限支持力度1/3以下)	基礎地盤の短期許容応力度以下 (極限支持力度2/3以下)	基礎地盤の 極限支持力度以下
	転倒	1.5以上	1.0以上	
	滑動	1.5以上	1.0以上	
部材計算	モーメントM	1.0以上	1.0以上	
	せん断力Q	1.0以上	1.0以上	
	付着	-	1.0以上	
	ひび割れ	1.0以上	-	

終局時部材計算		
終局	モーメントM	3.0以上
	付着割裂	1.0以上

基礎地盤に必要な長期許容応力度(必要地耐力)

(単位：kN/m²)

呼び名	基礎地盤の内部摩擦角 $\phi=30^\circ$ 以上				基礎地盤の内部摩擦角 $\phi=25^\circ$ 以上 30° 未満			
	直線部	コーナー部の角度 (°)			直線部	コーナー部の角度 (°)		
		$90 \leq \theta < 120$	$120 \leq \theta < 130$	$130 \leq \theta < 180$		$90 \leq \theta < 120$	$120 \leq \theta < 130$	$130 \leq \theta < 180$
1000	70	60	60	70	70	70	70	70
1250	80	80	80	80	80	90	90	90
1500	90	100	100	100	100	110	110	110
1750B	90	90	100	100	100	100	100	100
2000B	100	110	110	110	110	130	120	120
2250B	110	140	130	130	120	160	140	140
2500B	120	150	130	130	130	160	140	150
2750B	130	160	140	140	140	180	150	160
3000B	140	170	150	160	150	200	160	180

※1 直線部、コーナー部ともに、標準の擁壁長と短縮した擁壁長を考慮しています。
 ※2 コーナー部の太線枠内が、擁壁長の短縮可能な範囲に該当します。
 ※3 化粧を施す場合は、上記表の値に10kN/m²を加算してください。
 ※4 フェンスを設置する場合は、上記表の値に5kN/m²を加算してください。

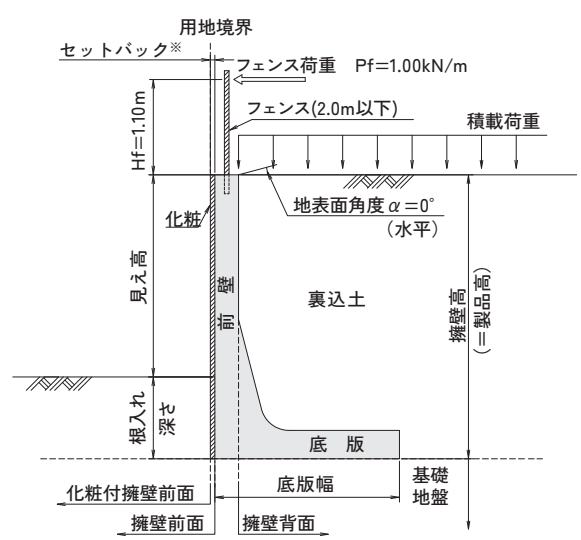
必要根入れ深さ

宅地造成及び特定盛土等規制法施行令より、擁壁を岩盤に接着して設置する場合を除き、次の通りとしてください。

基礎地盤の土質 (土の内部摩擦角)	必要根入れ深さ
$\phi 30^\circ$ 以上	35cm以上かつ擁壁高さの15/100以上
$\phi 25^\circ$ 以上 30° 未満	45cm以上かつ擁壁高さの20/100以上

※擁壁の高さは、見え高を示す。

擁壁高さ H	$\phi=30^\circ$ 以上		$\phi=25^\circ$ 以上 30° 未満	
	根入れ深さDf	見え高	根入れ深さDf	見え高
1000	350	650	450	550
1250	350	900	450	800
1500	350	1150	450	1050
1750B	350	1400	450	1300
2000B	350	1650	450	1550
2250B	350	1900	450	1800
2500B	350	2150	450	2050
2750B	360	2390	460	2290
3000B	400	2600	500	2500



※セットバックとは、前壁を用地境界より下げることです。セットバックの幅は、前壁に化粧模様をつける、前壁のたわみ等を考慮する場合に、協議の上決定してください。